

(様式第 10)

番 号  
平成 26 年 10 月 日

厚生労働大臣

殿

開設者名 学校法人 日本医科  
理事長 赫 彰

日本医科大学付属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 第の規定に基づき、平成 年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住 所	〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5
氏 名	学校法人 日本医科大学

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名 称

日本医科大学付属病院
------------

3 所在の場所

〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5	電話 ( 03 ) 3822 - 2131
-----------------------------	-----------------------

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

<input checked="" type="radio"/> 1 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、十六診療科名すべてを標榜
<input type="radio"/> 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し、番号に○印を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1) 内科

内科	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
内科と組み合わせた診療科名等	
1循環器内科      2神経内科      3腎臓内科      4血液内科      5消化器・肝臓内科	
6内分泌代謝内科      7呼吸器内科      8老年内科      9リウマチ科	
診療実績	

(注) 1 「内科」欄及び「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「リウマチ科」及び「アレルギー科」についても、「内科と組み合わせた診療科等」欄に記入すること。

(注) 3 「診療実績」欄については、医療法施行規則第六条の四第三項の規定により、他の診療科で医療を提供している場合に記入すること。

(2) 外科

外科	有・無
外科と組み合わせた診療科名 1消化器外科 2内分泌外科 3心臓血管外科 4呼吸器外科	
診療実績	

(注) 1 「外科」欄及び「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「診療実績」欄については、医療法施行規則第六条の四第三項の規定により、他の診療科で医療を提供している場合に記入すること。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

①精神科 ②小児科 ③整形外科 ④脳神経外科 ⑤皮膚科 ⑥泌尿器科 ⑦産婦人科 8産科 9婦人科 ⑩眼科 ⑪耳鼻咽喉科 ⑫放射線科 13放射線診断科 14放射線治療科 ⑮麻酔科 ⑯救急科
---

(注) 標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科	有・無
歯科と組み合わせた診療科名 1 2 3 4 5 6 7	
歯科の診療体制	

(注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1形成外科 2漢方内科 3病理診断科
--------------------

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計
32床	床	床	床	970床	1,002床

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

(平成26年10月1日現在)

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	560人	160人	582.4人	看護補助者	84人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	0人	0人	0人	理学療法士	9人	臨床検査技師	105人
薬剤師	67人	1人	67.1人	作業療法士	3人	衛生検査技師	0人
保健師	205人	0人	205人	視能訓練士	7人	その他	0人
助産師	20人	0人	20人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	1人
看護師	998人	3人	1001.1人	臨床工学技士	26人	医療社会事業従事者	8人
准看護師	1人	3人	4人	栄 養 士	2人	その他の技術員	14人
歯科衛生士	0人	0人	0人	歯科技工士	0人	事務職員	155人
管理栄養士	8人	0人	8人	診療放射線技師	65人	その他の職員	39人

- (注) 1 申請前半年以内のある月の初めの日における員数を記入すること。  
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。  
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従業者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

(平成26年10月1日現在)

専門医名	人 数	専門医名	人 数
総合内科専門医	18人	眼科専門医	9人
外科専門医	45人	耳鼻咽喉科専門医	9人
精神科専門医	8人	放射線科専門医	18人
小児科専門医	13人	脳神経外科専門医	9人
皮膚科専門医	8人	整形外科専門医	16人
泌尿器科専門医	17人	麻酔科専門医	11人
産婦人科専門医	17人	救急科専門医	12人
		合 計	210人

- (注) 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従業者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たり平均入院患者数	758.9人	0人	758.9人
1日当たり平均外来患者数	1937.8人	0人	1937.8人
1日当たり平均調剤数			1,181剤
必要医師数			191.3人
必要歯科医師数			0人
必要薬剤師数			26人
必要(准)看護師数			444人

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。  
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。

- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要（准）看護師数については、医療法施行規則第二十二條の二の算定式に基づき算出すること。

### 9 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設 備 概 要			
集中治療室	486.44m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	病床数	20床	心電計	有・無
			人工呼吸装置	有・無	心細動除去装置	有・無
			その他の救急蘇生装置	有・無	ペースメーカー	有・無
無菌病室等	[固定式の場合] 床面積 58.22 m <sup>2</sup> [移動式の場合] 台数 9 台		病床数	4 床		
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床積 30.0 m <sup>2</sup> [共用室の場合] 共用する室名					
化学検査室	479.81m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備) 生化学自動分析装置等			
細菌検査室	105.37m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備) 血液培養装置等			
病理検査室	101.09m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備) 密閉式自動固定包埋装置等			
病理解剖室	384.99m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備) 凍結ブロック作成装置等			
研究室	2524.67m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備) 細胞培養用CO2インキュベーター等			
講義室	3982.86m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	室数 4 室	収容定員 500 人		
図書室	1503.34m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	室数 3 室	蔵書数 68,000 冊程度		

- (注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。  
2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

### 10 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

算定期間		平成26年4月1日～平成26年7月31日	
紹介率	70.8%	逆紹介率	52.8%
算出根拠 A: 紹介患者の数			6,016人
B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数			5,659人
C: 救急用自動車によって搬入された患者の数			1,581人
D: 初診の患者の数			10,716人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

### 1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	9人
骨髄細胞移植による血管新生療法	2人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	2人
IL28Bの遺伝子診断によるインターフェロン治療効果の予測評価	13人
腹腔鏡下仙骨隆固定術	30人
硬膜外自家血注入療法	0人
内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	4人
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	17人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注) 1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注) 2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

### 2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
術後のホルモン療法及びS-1内服投与の併用療法 原発性乳がん (エストロゲン受容体が陽性であって、HER2が陰性のものに限る)	0人
急性心筋梗塞に対するエポエチンベータ投与療法急性心筋梗塞 (最灌流療法の成功したものに限る)	1人
トレミキシンをを用いた吸着式血液浄化療法 突発性肺繊維症 (急性増悪の場合に限る)	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注) 1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注) 2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## (様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

## 3 その他の高度の医療

医療技術名	閉塞性動脈硬化症に対する低出力体外衝撃波治療	取扱患者数	15人
当該医療技術の概要 低出力体外衝撃波により下肢血管再生治療に実施。			
医療技術名	難治性創傷に対するDDS除放化PRP(多血小板血漿治療)	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 薬割伝達システムにより除放化した患者自己PRPにより難治性創傷を治療。			
医療技術名	遺伝子診断(患者組織・血液検体)による肺癌個別化治療	取扱患者数	50人
当該医療技術の概要 EGFR、ALK、ROS、RET遺伝子を中心に薬物感受性、耐性因子、副作用予測を検索し、肺癌化学療法および分子的治療法の選択を行っている。			
医療技術名	修正型通電療法	取扱患者数	400人
当該医療技術の概要 全身麻酔下でパルスは治療器を用いて両側額部に貼った電極シールから電流を通電することで脳神経細胞を刺激し、うつ病や緊張病等の症状を改善させる治療法。当精神神経科は都内でも有数の治療実績があり、中高年の身体合併症のある患者に積極的に使用し、高い改善率を示している。			
医療技術名	内視鏡下軽鼻下垂体手術	取扱患者数	84人
当該医療技術の概要 High Vision内視鏡を用いた、下垂体腫瘍の手術。			
医療技術名	覚醒下開頭能腫瘍摘出術	取扱患者数	8人
当該医療技術の概要 開頭術後に全身麻酔を醒まし、腫瘍の局在を確認する。			
医療技術名	広範囲頭蓋底腫瘍摘出再建	取扱患者数	4人
当該医療技術の概要 頭蓋から顔面に及ぶ治療困難な腫瘍を頭蓋底外科手技で摘出し、有茎皮弁にて再建する。			
医療技術名	撓骨動脈グラフトによる巨大脳動脈瘤手術	取扱患者数	4人
当該医療技術の概要 血行再建術を併用し治療困難な病変を根治する。			
医療技術名	恥骨固定式尿道スリング術	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要 前立腺全摘出後尿失禁に対しプローリンメッシュを用いた尿道スリング術を施行中。			
医療技術名	腹腔鏡下子宮体がん根治術	取扱患者数	10人
当該医療技術の概要 腹腔鏡下に子宮体がんの根治治療を行う。			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

### 3 その他の高度の医療

医療技術名	神経温存広汎子宮全摘術	取扱患者数	7人
当該医療技術の概要 骨盤自律神経を温存し、膀胱機能を維持するように子宮頸症に対する広汎子宮全摘術を行う。			
医療技術名	深部子宮内膜症術(腹腔鏡下)	取扱患者数	20人
当該医療技術の概要 腹腔鏡下に系統的に深部子宮内膜症を取り除く高度な手術を行っている。			
医療技術名	経皮的心肺補助装置(PCPS)を用いた院外心停止症例の心肺脳蘇生	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要 心停止が目撃され、かつ心原性心停止が強く疑われる院外心停止は一刻も早い脳循環を確保しつつ、自己心拍の再開を施行する必要がある。当施設では当該症例に積極的にPCPSを導入し、その後の集中治療も行い高い社会復帰率(約25%)を誇っている。			
医療技術名	重症頭部外傷例における脳低体温療法	取扱患者数	10人
当該医療技術の概要 重症頭部外傷では頭蓋内圧(ICP)制御が患者の生命予後を決定する最も大きな要因であるが、通常の治療法ではICP制御できない重症頭部外傷に体表冷却法を用いて34℃の脳低体温療法を導入して、多くの症例を救命している。			
医療技術名	ドクターカーシステムを用いた病院前の救急患者治療	取扱患者数	170人
当該医療技術の概要 東京消防庁と連携し重篤な救急患者に対して当院ドクターカーが救急現場に救急科専門医を派遣し、救急現場で治療を開始している。その結果、心肺停止症例の蘇生率はドクターカーシステムを使用しなかった場合と比較して蘇生率は約2倍高いことが実証されている。			
医療技術名	模型人工肺(ECMO)を用いたARDSの治療	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要 救急領域においては、外傷、重症肺炎などからARDSをきたし、致命的となる症例がある。これらの症例では、酸素化を維持できず、多臓器不全となる。近年、このような症例へのECMOの適応が広がっている。当施設においても、ECMOをARDS症例に導入し、救命例を得ている。			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。



(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

### 4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	37人	・膿疱性乾癬	0人
・多発性硬化症	54人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・重症筋無力症	70人	・原発性胆汁性肝硬変	43人
・全身性エリテマトーデス	84人	・重症急性膵炎	12人
・スモン	2人	・特発性大腿骨頭壊死症	67人
・再生不良性貧血	37人	・混合性結合組織病	8人
・サルコイドーシス	127人	・原発性免疫不全症候群	6人
・筋萎縮性側索硬化症	14人	・特発性間質性肺炎	43人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	92人	・網膜色素変性症	13人
・特発性血小板減少性紫斑病	63人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	13人	・肺動脈性肺高血圧症	0人
・潰瘍性大腸炎	147人	・神経線維腫症	10人
・大動脈炎症候群	16人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	22人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	5人
・天疱瘡	25人	・慢性血栓性肺高血圧症	0人
・脊髄小脳変性症	41人	・ライソゾーム病	4人
・クローン病	62人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	26人	・脊髄性筋萎縮症	1人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	101人	・球脊髄性筋萎縮症	3人
・アミロイドーシス	6人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	25人
・後縦靭帯骨化症	19人	・肥大型心筋症	22人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	1人
・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	15人	・ミトコンドリア病	3人
・ウェゲナー肉芽腫症	4人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	3人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	69人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	1人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	14人	・黄色靭帯骨化症	4人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	243人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・特定機能病院入院基本料	・病棟薬剤業務実施加算
・臨床研修病院入院診療加算	・データ提出加算
・救急医療管理加算	・
・超急性期脳卒中加算	・
・妊産婦緊急搬送入院加算	・
・診療録管理体制加算	・
・急性期看護補助体制加算	・
・無菌治療室管理加算	・
・緩和ケア診療加算	・
・精神科身体合併症管理加算	・
・精神科リエゾンチーム加算	・
・がん診療連携拠点病院加算	・
・栄養サポートチーム加算	・
・医療安全対策加算	・
・感染防止対策加算	・
・患者サポート充実加算	・
・褥瘡ハイリスク患者ケア加算	・
・ハイリスク妊婦管理加算	・
・ハイリスク分娩管理加算	・
・退院調整加算	・
・救急搬送患者地域連携紹介加算	・
・総合評価加算	・
・救命救急入院料	・
・特定集中治療室管理料	・
・小児入院医療管理料2	・
・ハイケアユニット入院医療管理料	・

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

### 6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・高度難聴指導管理料	・内服・点滴誘発試験
・がん性疼痛緩和指導管理料	・センチネルリンパ節生検(乳がんに係るものに限る。)
・院内トリアージ実施料	・画像診断管理加算1
・外来リハビリテーション診療料	・画像診断管理加算2
・外来放射線照射診療料	・遠隔画像診断
・ニコチン依存症管理料	・CT撮影及びMRI撮影
・地域連携診療計画管理料	・冠動脈CT撮影加算
・がん治療連携計画策定料	・外傷全身CT加算
・がん治療連携管理料	・大腸CT撮影加算
・肝炎インターフェロン治療計画料	・心臓MRI撮影加算
・薬剤管理指導料	・抗悪性腫瘍剤処方管理加算
・医療機器安全管理料1	・外来化学療法加算1
・医療機器安全管理料2	・無菌製剤処理料
・HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	・心大血管疾患リハビリテーション料(I)
・検体検査管理加算(IV)	・脳血管疾患等リハビリテーション料(II)
・遺伝カウンセリング加算	・運動器リハビリテーション料(I)
・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	・呼吸器リハビリテーション料(I)
・植込型心電図検査	・集団コミュニケーション療法料
・時間内歩行試験	・医療保護入院等診療料
・ヘッドアップティルト試験	・エタノールの局所注入(甲状腺に対するもの)
・皮下連続式グルコース測定	・エタノールの局所注入(副甲状腺に対するもの)
・長期継続頭蓋内脳波検査	・皮膚悪性腫瘍切除術(悪性黒色腫センチネルリンパ節加算を算定する場合に限る。)
・神経学的検査	・組織拡張器による再建手術(一連につき)(乳房(再建手術)の場合に限る。)
・補聴器適合検査	・脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
・コンタクトレンズ検査料1	・内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)
・小児食物アレルギー負荷検査	・乳がんセンチネルリンパ節加算1、乳がんセンチネルリンパ節加算2

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

### 6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	・麻酔管理料(Ⅱ)
・経皮的冠動脈形成術	・放射線治療専任加算
・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	・外来放射線治療加算
・経皮的冠動脈ステント留置術	・高エネルギー放射線治療
・経皮的中隔心筋焼灼術	・1回線量増加加算
・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	・定位放射線治療
・植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術	・病理診断管理加算
・両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	・心臓ペースメーカー指導管理料(植込型除細動器移行加算)
・植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術(レーザーシースを用いるもの)	・外来緩和ケア管理料
・両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器交換術	・腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術
・大動脈バルーンポンピング法(IABP法)	・画像誘導放射線治療加算(IGRT)
・補助人工心臓	・体外照射呼吸性移動対策加算
・経皮的大動脈遮断術	・定位放射線治療呼吸性移動対策加算
・ダメージコントロール手術	・
・腹腔鏡下肝切除術	・
・生体部分肝移植術	・
・腹腔鏡下臍体尾部腫瘍切除術	・
・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	・
・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	・
・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	・
・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)	・
・医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6(歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術	・
・輸血管理料Ⅰ	・
・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	・
・内視鏡手術用支援機器加算	・
・麻酔管理料(Ⅰ)	・

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

### 7 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・腹腔鏡下子宮体がん根治手術	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。

(注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

### 8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	剖検CPC 45回/年 、 生検・手術CPC 70回/年
剖 検 の 状 況	剖検症例数         35例         /         剖検率                 5.50%

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Nippon Medical School	Continuous infusion of dexmedetomidine improves renal ischemia-reperfusion injury in rat kidney	Sugita S	麻酔科・ペインクリニック
International Journal of Molecular Medicine	Differential expression of rat hippocampal microRNAs in two rat models of chronic pain	Hori Y	麻酔科・ペインクリニック
Open Journal of Anesthesiology	Changes in blood volume and colloid osmotic pressure during fluid absorption in patients undergoing endoscopic urosurgery: An observational study	Yagi K	麻酔科・ペインクリニック
Molecular Medicine Reports	Changes in the gene expression levels of microRNAs in the rat hippocampus by sevoflurane and propofol anesthesia	Goto G	麻酔科・ペインクリニック
Pain Medicine	The miRNA and mRNA changes in rat hippocampi after chronic constriction injury	Arai M	麻酔科・ペインクリニック
PLoS One	Epigenetic suppression of mouse Per2 expression in the suprachiasmatic nucleus by the inhalational anesthetic, sevoflurane	Mori K	麻酔科・ペインクリニック
Journal of Nippon Medical School	Gastric emptying of a carbohydrate-electrolyte solution in healthy volunteers depends on osmotically active particles	Kim C	麻酔科・ペインクリニック
PLoS One	Direct and specific effect of sevoflurane anesthesia on rat Per2 expression in the suprachiasmatic nucleus	Anzai M	麻酔科・ペインクリニック
Free Radical Biology and Medicine	Control of pathogen growth and biofilm formation using a urinary catheter that releases antimicrobial nitrogen oxides	Kishikawa H	麻酔科・ペインクリニック
Respir Res	Pirfenidone inhibits fibrocyte accumulation in the lungs in bleomycin-induced murine pulmonary fibrosis	猪俣 稔	呼吸器内科

小計 10 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Int J Oncol	Nestin regulates proliferation, migration, invasion and stemness of lung adenocarcinoma	成田 宏介	呼吸器内科
Mol Cancer Ther	MiR-134/487b/655 cluster regulates TGF- $\beta$ -induced epithelial-mesenchymal transition and drug resistance to gefitinib by targeting MAGI2 in lung adenocarcinoma cells	北村 和広	呼吸器内科
Int J Chron Obstruct Pulmon Dis	A comparison of three multidimensional indices of COPD severity as predictors of future exacerbations	茂木 孝	呼吸器内科
Anticancer Res	Alternating chemotherapy with amrubicin plus cisplatin and weekly administration of irinotecan plus cisplatin for extensive-stage small cell lung cancer	野呂 林太郎	呼吸器内科
BMC Cancer	Activity of EGFR-tyrosine kinase and ALK inhibitors for EML4-ALK-rearranged non-small-cell lung cancer harbored coexisting EGFR mutation	宮永 晃彦	呼吸器内科
Ann Oncol	Distinct outcome of stage I lung adenocarcinoma with ACTN4 cell motility gene amplification	野呂 林太郎	呼吸器内科
Lancet Oncol	Etoposide and cisplatin versus irinotecan and cisplatin in patients with limited-stage small-cell lung cancer treated with etoposide and cisplatin plus concurrent accelerated hyperfractionated thoracic radiotherapy (JCOG0202): a randomised phase 3 study	久保田 馨	呼吸器内科
Circulation	Response to letter regarding article, "Implementation of the fifth link of the chain of survival concept for out-of-hospital cardiac arrest"	Tagami Takeshi	救命救急科

小計 8 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Neurologia Medico-chirurgica	Traumatic Cerebrovascular Injury Following Severe Head Injury: Proper Diagnostic Timetable and Examination Methods	恩田 秀賢	救命救急科
Critical Care Medicine	Quantitative diagnosis of diffuse alveolar damage using extravascular lung water	Tagami Takeshi	救命救急科
Acta Radiol	Glue embolization for gastroduodenal ulcer bleeding: contribution to hemodynamics and healing process	Mine Takashi	救命救急科
Acta Neurochir Suppl	Preoperative-induced mild hypothermia attenuates neuronal damage in a rat subdural hematoma model	Yokobori Shoji	救命救急科
Critical Care Medicine	Optimal range of global end-diastolic volume for fluid management after Aneurysmal subarachnoid hemorrhage: A multicenter prospective cohort study	Tagami Takashi	救命救急科
Inflammation and Regeneration	Immune privilege as new therapeutic strategies for success of corneal transplattation	Kunishige T	眼科
Current eye research	Direct comparison of the administration routes for AAV8-mediated ocular gene therapy	Igarashi T	眼科
Journal of Nippon Medical School	Intravenous cyclophosphamide pulse therapy in Japanese children with systemic lupus erythematosus	Igarashi T	眼科
Journal of Nippon Medical School	Seroconversion of hepatitis B envelope antigen by entecavir in a child with hepatitis B virus-related membranous nephropathy	Igarashi T	眼科
Journal of Nippon Medical School	A definitive diagnosis of mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma made at a second biopsy examination	Igarashi T	眼科
J Cell Mol Med	Mechanobiological dysregulation of the epidermis and dermis in skin disorders and in degeneration	Ogawa R	形成外科・美容外科

小計 11 件



雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Plast Reconstr Surg 1	Analysis of surgical treatments for earlobe keloids: analysis of 174 lesions in 145 patients	Ogawa R	形成外科・美容外科
Digestive Endoscopy	Classification of patients who experience a higher distress level to transoral esophagogastroduodenoscopy than to transnasal esophagogastroduodenoscopy	Miyake K	消化器・肝臓内科
Internal Medicine	The preproghrelin 3056 TT genotype is associated with the feeling of hunger and low acylated ghrelin levels in Japanese patients with Helicobacter Pylori-negative functional dyspepsia	Futagami S	消化器・肝臓内科
Journal of Gastroenterology	Effects of transjugular intrahepatic portosystemic shunt on changes in the small bowel mucosa of cirrhotic patients with portal hypertension	Matsushita Y	消化器・肝臓内科
Journal of Nippon Medical School	Sleep disorders in functional dyspepsia and future therapy	Futagami S	消化器・肝臓内科
Journal of Gastroenterology and Hepatology	Effects of fasudil on the portal and systemic hemodynamics of patients with cirrhosis.	Fukuda T	消化器・肝臓内科
Hepatol Res	Predictive factors for improvement of ascites after transjugular intrahepatic portosystemic shunt in patients with refractory ascites	Taki Y	消化器・肝臓内科
Digestive Endoscopy	Implication of antithrombotic agents on potential bleeding from endoscopically determined peptic ulcers, incidentally detected as surrogate markers for NSAIDs-associated ulcers complication	Miyake K	消化器・肝臓内科
Journal of Gastroenterology and Hepatology	Combination of fluvastatin with pegylated interferon/ribavirin therapy reduces viral relapse in chronic hepatitis C infected with HCV genotype 1b	Atsukawa M	消化器・肝臓内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Alimentary Pharmacology and Therapeutics	Comparison of gastroduodenal ulcer incidence in healthy Japanese subjects taking celecoxib or loxoprofen evaluated by endoscopy: A placebo-controlled, double-blind 2-week study	Sakamoto C	消化器・肝臓内科
Journal of Nippon Medical School	Impact of coexisting irritable bowel syndrome and non-erosive reflux disease on postprandial abdominal fullness and sleep disorders in functional dyspepsia.	Futagami S	消化器・肝臓内科
American Journal of Physiology. Gastrointestinal and Live Physiology.	Apurinic/aprimidinic endonuclease-1 is associated with angiogenesis and VEGF production via upregulation of COX-2 expression in esophageal cancer tissues.	Nagoya H	消化器・肝臓内科
Disease Markers	Micropapillary pattern at the invasive front and its association with unresectable colorectal carcinomas.	Akimoto N	消化器・肝臓内科
Hepatitis Monthly	Efficacy of Alfacalcidol on PEG-IFN/Ribavirin Combination Therapy for Elderly Patients With Chronic Hepatitis C: A Pilot Study	Atsukawa M	消化器・肝臓内科
Hepatology Research	Serum 25-hydroxyvitamin D3 levels affect treatment outcome in pegylated-interferon/ribavirin combination therapy for compensated cirrhotic patients with HCV genotype 1b and high viral load	Atsukawa M	消化器・肝臓内科
Journal of Neurogastroenterology and Motility	Impact of sleep disorders, quality of life and gastric emptying in distinct subtypes of functional dyspepsia in Japan.	Yamawaki H	消化器・肝臓内科
Journal of Nutritional Science and Vitaminology	Water-soluble vitamin deficiencies in complicated peptic ulcer patients soon after ulcer onset in Japan.	Miyake K	消化器・肝臓内科

小計 8 件

雜 誌 名	題 名	発 表 者 氏 名	所 属 部 門
Journal of Gastroenterology Hepatol	Impact of sleep disorders in Japanese patients with functional dyspepsia (FD) : nizatidine improves clinical symptoms, gastric emptying and sleep disorders in FD patients.	Futagami S	消化器・肝臓内科
Alimentary Pharmacology and Therapeutics	Randomised clinical trial: rabeprazole improves symptoms in patients with functional dyspepsia in Japan.	Iwakiri R	消化器・肝臓内科
J Dermatol	Case of palisaded encapsulated neuroma involving the palm.	Tamura N	皮膚科
Eur J Immunol	E-cadherin interactions are required for Langerhans cell differentiation.	Mayumi N	皮膚科
Clin Exp Dermatol Res	Successful treatment of intravenous immunoglobulins in a patient with intractable epidermolysis bullosa acquisita with autoantibodies to type VII collagen and laminin alpha-3.	Osada S	皮膚科
J Nippon Med Sch	Evaluation of hyperbaric oxygen therapy for chronic wounds.	Ueno T	皮膚科
Am J Dermatopathol	Expression of Lumican in Hidroacanthoma Simplex and Clonal-Type Seborrheic Keratosis as a Potent Differential Diagnostic Marker.	Takayama R	皮膚科
Am J Dermatopathol	Lumican as a novel marker for differential diagnosis of Bowen disease and actinic keratosis.	Takayama R	皮膚科
Clin Exp Dermatol	Cutaneous vasculitis and glomerulonephritis associated with C4 deficiency.	Kosaka S	皮膚科

誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Nippon Med Sch	In vivo reflectance confocal microscopy for skin imaging in melasma.	Funasaka Y	皮膚科
J Nippon Med Sch	Clinical significance of blood coagulation factor XIII activity in adult Henoch-Schönlein purpura.	Matayoshi T	皮膚科
Laser Ther	Recalcitrant molluscum contagiosum successfully treated with the pulsed dye laser.	Omi T	皮膚科
Laser Ther	Ultrastructural assessment of cellulite morphology:clues to a therapeutic strategy?	Omi T	皮膚科
J Nippon Med Sch.	Efficacy of steroid pulse therapy in combination with mizoribine following tonsillectomy for immunoglobulin A nephropathy in renally impaired patients.	Kaneko T	腎臓内科
Ther Apher Dial	Dialyzability and pharmacokinetics of sitafloxacin following multiple oral dosing in infected hemodialysis patients.	Tsuruoka S	腎臓内科
Nephron Exp Nephrol	Role of matrix metalloproteinase-2 in recovery after tubular damage in acute kidney injury in mice.	Kaneko T	腎臓内科
Intern Med	Effects of irbesartan on inflammatory cytokine concentrations in patients with chronic glomerulonephritis.	Tsuruoka S	腎臓内科
N Engl J Med	Alogliptin after Acute Coronary Syndrome in Patients with Type 2 Diabetes	Takagi G	循環器内科
OMICS Journal of Radiology	3D-CT Mammary Lymphography Can Help Selective Axillary Dissection of Breast Lymph Flow Differed From the Arm.	山下 浩二	乳腺科

小計 10 件

誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Proceedings of the 38th World Congress of the International College of Surgeons	Breast Cancer Patients treated by Video-assisted Breast Surgery (VABS) have Better Long-Term Results.	山下 浩二	乳腺科
Rheumatology (Oxford)	Therapeutic vascular angiogenesis for intractable macroangiopathy-related digital ulcer in patients with systemic sclerosis: a pilot study	Takagi G	循環器内科
J Nippon Med Sch	Low-energy extracorporeal shock wave therapy improves microcirculation blood flow of ischemic limb in patients with peripheral arterial disease	Tara S	循環器内科
Int J Cardiol	Low admission heart rate is a marker rather than a mediator of increased in-hospital mortality for patients with acute failure syndromes in sinus rhythm	Kajimoto K	循環器内科
J Card Fail	Comparison of Perfusion-Metabolism Mismatch in (99m)Tc-MIBI and (123)I-BMIPP Scintigraphy With Cardiac Magnetic Resonance in Patients With Dilated	Yoshida A	循環器内科
Europace	Antiarrhythmic effect of cardiac resynchronization therapy with triple-site biventricular stimulation	Ogano M	循環器内科
Am J Cardiol	Usefulness of Rosuvastatin to Prevent Periprocedural Myocardial Injury in Patients Undergoing Elective Coronary Intervention	Takano H	循環器内科
Circulation	Acute myocarditis associated with coxsackievirus B4 mimicking influenza myocarditis: electron microscopy detection of causal virus of myocarditis	Ikeda T	循環器内科

小計 8 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Comput Assist Tomogr	Delayed enhancement magnetic resonance imaging in hypertrophic cardiomyopathy with basal septal hypertrophy and preserved ejection fraction: relationship with	Amano Y	循環器内科
Int J Cardiol	Myocardial alterations and clinical implications associated with recovery of cardiac function in dilated cardiomyopathy with obesity	Saito T	循環器内科
Int J Cardiol	Association between length of stay, frequency of in-hospital death, and causes of death in Japanese patients with acute heart failure syndromes	Kajimoto K	循環器内科
Journal of Arrhythmia	Efficacy and safety of novel anticoagulant dabigatran in clinical practice for Japanese patients with non-valvular atrial fibrillation	Miyamoto K	循環器内科
Circulation Journal	Clinical Features and Outcome in Hospitalized Heart Failure in Japan (From the ATTEND Registry)	Sato N	循環器内科
Am J Cardiol	Hyponatremia and In-Hospital Mortality in Patients Admitted for Heart Failure (from the ATTEND Registry)	Sato N	循環器内科
Eur Heart J	Alcohol septal ablation with septal myocardial isolation using the double-balloon method for refractory hypertrophic obstructive cardiomyopathy	Kitamura M	循環器内科
Europace	Urgent catheter ablation for sustained ventricular tachyarrhythmias in patients with acute heart failure decompensation	Hayashi M	循環器内科
Europace	Three-month Lower-dose Flecainide after Catheter Ablation of Atrial Fibrillation	Hayashi M	循環器内科

小計 9 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
International Heart Journal	Efficacy and Limitations of Oral Inotropic Agents for the Treatment of Chronic Heart Failure:A Single Center Cross-Sectional Observational Study	Murai K	循環器内科
J Am Coll Cardiol	Recurrent Takotsubo Cardiomyopathy with Variable Left Ventricular Obstruction and Morphologies	Kano S	循環器内科
Int J Cardiol	Soluble lectin-like oxidized LDL receptor-1 (sLOX-1) as a valuable diagnostic marker for rupture of thin-cap fibroatheroma: Verification by optical coherence	Kobayashi N	循環器内科
Int J Cardiol	Identification of high-risk plaques associated with peri-procedural myocardial injury following elective percutaneous coronary intervention: Assessment by high-	Yamamoto M	循環器内科
Circ J	Urgent Management of Rapid Heart Rate in Patients With Atrial Fibrillation/Flutter and Left Ventricular Dysfunction : Comparison of the Ultra-Short-Acting $\beta$ 1-	Nagai R	循環器内科
Circ J	Characteristics of Patients With Cardiac Arrest Caused by Coronary Vasospasm	Kobayashi N	循環器内科
J Cardiol	Prediction of atrial fibrillation after ischemic stroke using P-wave signal averaged electrocardiography	Yodogawa K	循環器内科
Int J Cardiol	Untreated obstructive sleep apnea as a differential diagnosis in young woman with aortic dissection	Inami T	循環器内科
Int J Cardiol	Acute coronary syndrome without optical coherence tomography identification of plaque disruption: Is this plaque erosion?	Takano M	循環器内科

小計 9 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Nippon Med Sch	Anatomical Factors Associated with Peri-esophageal Vagus Nerve Injury after Catheter Ablation of Atrial Fibrillation	Tsuboi I	循環器内科
J Clin Med Res	The Fixed-Dose Combination of Losartan/Hydrochlorothiazide Elicits Potent Blood Pressure Lowering During Nighttime in Obese Hypertensive Patients	Ibuki C	循環器内科
Heart Rhythm	Exit from the right ventricular outflow tract through the preferential conduction pathway in premature ventricular contractions originating from the pulmonary artery	Maruyama M	循環器内科
J Interv Card Electrophysiol	Left atrial wall thickness and outcomes of catheter ablation for atrial fibrillation in patients with hypertrophic cardiomyopathy	Hayashi H	循環器内科
Int J Cardiol	Detection of acute aortic dissection by extremely soluble lectin-like oxidized LDL receptor-1 (sLOX-1) and low troponin T levels in blood	Kobayashi N	循環器内科
J Cardiology	Association between the visiting time and the clinical findings on admission in patients with acute heart failure	Shirakabe A	循環器内科
J Arrhythmia	National survey of catheter ablation for atrial fibrillation: The Japanese catheter ablation registry of atrial fibrillation (J-CARAF)	Inoue K	循環器内科
J Am Coll Cardiol	Reversible stenosis of the saphenous vein graft compressed by giant coronary aneurysm in Kawasaki disease	Hosakawa Y	循環器内科
Int J Cardiol	Relationship between left ventricular dyssynchrony and systolic dysfunction is independent of impaired left ventricular myocardial perfusion in heart failure	Miyachi H	循環器内科



雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Ann Thorac Surg	A rare case of left anterior chest bleeding in a female with Takayasu disease	Miyachi H	循環器内科
J Invasive Cardiol	Catheter-induced Bilateral Coronary Ostium Dissection in a Patient with Long-term Steroid Therapy	Miyachi H	循環器内科
J Nippon Med Sch	Treatment of visceral malperfusion in acute type B aortic dissection by percutaneous endovascular fenestration using a stent, with additional stenting of the true lumen	Miyachi H	循環器内科
J Nippon Med Sch	Clinical Backgrounds and the Time Course of Sleep-disordered Breathing in Patients after Myocardial Infarction	Hayashi H	循環器内科
Int J Cardiol	Effect of insulin resistance associated with compensatory hyperinsulinemia on the long-term prognosis in patients with vasospastic angina	Nakagomi A	循環器内科
J Nippon Med Sch	Sleep-Disordered Breathing with Nighttime Hypocapnia Relates to Daytime Enhanced Ventilatory Response to Exercise in Patients with Heart Disease	Fukuma N	循環器内科
Clin Physiol Funct Imaging	Baroreflex mechanisms and response to exercise in patients with heart disease	Fukuma N	循環器内科
J Jpn Coron Assoc	Denervated Sympathetic Nerve Distributed to Motor Muscle as a Possible Cause of Enhanced BP Response to Exercise in Patients with Heart Disease	Fukuma N	循環器内科
Neurology	A Kir3.4 mutation causes Andersen-Tawil syndrome by an inhibitory effect on Kir2.1	Kokunai Y	循環器内科
JACC	Rapid progression of acute aortic dissection demonstrated by short-term serial computed tomography	Kobayashi N	循環器内科

雜 誌 名	題 名	発 表 者 氏 名	所 属 部 門
Circ J	Predictive score for survival after percutaneous cardiopulmonary support in cardiovascular disease patients. Evaluation of pre-procedural information	Shirakabe A	循環器内科
J Clin Neurosci	Ketamine for acute neuropathic pain in patients with spinal cord injury	Kim Kyongsong	神経内科
Journal of Nippon Medical School	Administration of cilostazol, an antiplatelet, to patients with acute-stage cerebral infarction and its effects on plasma substance P level and latent time of swallowing	Abe Arata	神経内科
J Magn Reson Imaging	Accuracy of equilibrium magnetization mapping in sliced two-dimensional spoiled gradient-recalled echo pulse sequence with variable flip angle	Kuribayashi Hideto	神経内科
Neurol Res	In vivo monitoring of arterially transplanted bone marrow mononuclear cells in a rat transient focal brain ischemia model using magnetic resonance imaging	Kamiya Nobuo	神経内科
Brain Res	Therapeutic impact of eicosapentaenoic acid on ischemic brain damage following transient focal cerebral ischemia in rats	Ueda Masayuki	神経内科
Cerebrovasc. Dis.	Low serum n-3 polyunsaturated fatty acid/n-6 polyunsaturated fatty acid ratio predicts neurological deterioration in Japanese patients with acute ischemic stroke	Suda Satoshi	神経内科
Eur J Pharmacol.	Valproic acid attenuates ischemia-reperfusion injury in the rat brain through inhibition of oxidative stress and inflammation	Suda Satoshi	神経内科
Life Sciences	Continuous oral administration of atorvastatin ameliorates brain damage after transient focal ischemia in rats	Saito Tomonari	神経内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Life Sci	Effect of repeated allogeneic bone marrow mononuclear cell transplantation on brain injury following transient focal cerebral ischemia in rats	Kamiya Fumio	神経内科
Journal of the neurological sciences	Asymmetric dimethylarginine level is related to the predicted stroke risk in middle-aged Japanese men	Nishiyama Yuhiro	神経内科
PLoS One	Galectin- 9- mediated protection from allo-specific T cells as a mechanism of immune privilege of corneal allografts	Shimmura-Tomita M	眼科
J Cataract Refract Surg	Temperature in the anterior chamber during phacoemulsification	Suzuki H	眼科
Molecular Vision	An ophthalmic solution of a peroxisome proliferator-activated receptor gamma agonist prevents corneal inflammation in a rat alkali burn model	Uchiyama Masaaki	眼科
Journal of Gastroenterology and Hepatology	Lead-in treatment with interferon- $\beta$ /ribavirin may modify the early hepatitis C virus dynamics in pegylated interferon alpha-2b/ribavirin combination for chronic hepatitis C patients with the IL28B minor genotype	Itokawa N	消化器・肝臓内科
Leukemia	Mutations of the Epigenetics Modifying Gene (DNMT3a, TET2, IDH1/2) at Diagnosis may Induce FLT3-ITD at Relapse in de novo Acute Myeloid Leukemia	Wakita S	血液内科
PLoS Pathog	Mobile Genetic Element SCCmec-encoded $\lambda$ psm-mec RNA Suppresses Translation of agrA and Attenuates MRSA Virulence	Kaito C	血液内科
Bone Marrow Transplantation	Inhibition of S100A6 induces graft versus leukemia effects in MLL/AF4-positive ALL in human PBMC-SCID mice	Tamai H	血液内科
Int J Hematol	Relative increase in lymphocytes from as early as 1 month predicts improved response to dasatinib in chronic-phase chronic myelogenous leukemia	Kumagai T	血液内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Br J Haematol	Safety and efficacy of romiplostim in patients with eltrombopag-resistant or -intolerant immune thrombocytopenia	Tsukamoto S	血液内科
Cancer Sci	(2013) Sustained upregulation of effector natural killer cells in chronic myeloid leukemia after discontinuation of imatinib	Mizoguchi I	血液内科
Leukemia	Marrow stromal cells induce B7-H1 expression on myeloma cells, generating aggressive characteristics in multiple myeloma	Tamura Hideto	血液内科
Leuk Lymphoma	Clinical evaluation of WT1 mRNA expression levels in peripheral blood and bone marrow in patients with myelodysplastic syndromes	Ueda Yasunori	血液内科
Leuk Res	Prognosis of acute myeloid leukemia transformed from myelodysplastic syndromes: a multicenter retrospective study	Okuyama Namiko	血液内科
PLoS ONE	Characterization of pancreatic islets in two selectively bred mouse lines with different susceptibilities to high-fat diet-induced glucose intolerance	Nagao Mototsugu	糖尿病・内分泌代謝内科
J Diabetes Investig	Association of glycated albumin with the presence of carotid plaque in patients with type 2 diabetes	Sato Yuki	糖尿病・内分泌代謝内科
Atherosclerosis	Effect of impaired glucose tolerance on atherosclerotic lesion formation: An evaluation in selectively bred mice with different susceptibilities to glucose intolerance	Asai Akira	糖尿病・内分泌代謝内科
J Diabetes Investig	Comparison of three $\alpha$ -glucosidase inhibitors for glycemic control and bodyweight reduction in Japanese patients with obese type 2 diabetes	Sugihara Hitoshi	糖尿病・内分泌代謝内科

小計 9 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Nippon Med Sch	Improving in the fasting, but not the postprandial, glucose level is associated with reduction of plasma d-ROMs level in patients with type 2 diabetes	Ohara M	老年内科
Clin Chim Acta	Change in urinary N-acetyl- $\beta$ -D-glucosaminidase levels relevant to postprandial glycemic control conditions in subjects without diabetes mellitus	Ouchi Motoji	老年内科
Clin Biochem	Serum uric acid in relation to serum 1,5-anhydroglucitol levels in patients with and without type 2 diabetes mellitus	Ouchi Motoji	老年内科
Diabetes Technol Ther	Postprandial glycemic control conditions in relation to urinary N-acetyl- $\beta$ -D-glucosaminidase in patients with type 2 diabetes mellitus without low glomerular filtration	Ouchi Motroji	老年内科
Journal of Nippon Medical School	What Characteristics at Baseline Are Associated with the Glucose-lowering Effect of Colestimide in Patients with Type 2 Diabetes and Hypercholesterolemia According	Suzuki Tatsuya	老年内科
Journal of Clinical Psychopharmacology	Efficacy and safety of risperidone, yokukansan and fluvoxamine for the treatment of behavioral and psychological symptoms in elderly patients with dementia	Teranishi Mika	精神神経科
Annals of Nuclear Medicine	Age-related decline in dopamine transporter in human brain using PET with a new radioligand [18F]FE-PE2I.	Shingai Yoshiroshi	精神神経科
Psychopharmacology	Effect of mazindol on extracellular dopamine concentration in human brain measured by PET	Sakayori Takeshi	精神神経科
The International Journal of Neuropsychopharmacology	In vivo activity of modafinil on dopamine transporter measured with positron emission tomography and [18F]FE-PE2	Kim WooChan	精神神経科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
International Journal of Neuropsychopharmacology	Norepinephrine transporter occupancy by nortriptyline in patients with depression: A positron emission tomography study with (S, S) - [18F] FMeNER-D2	Takano Harumasa	精神神経科
The International Journal of Neuropsychopharmacology	Occupancy of serotonin transporter by tramadol: a positron emission tomography study with [11C] DASB	Ogawa Kohei	精神神経科
Frontiers in Human Neuroscience	Cerebral responses to vocal attractiveness and auditory hallucinations in schizophrenia: a functional MRI study	Koeda Michihiko	精神神経科
JAMA Psychiatry	Preventive Effects of Ramelteon on Delirium: A Randomized Placebo-Controlled Trial	Hatta Kotaro	精神神経科
Int J Geriatr Psychiatry	Antipsychotics for delirium in the general hospital setting in consecutive 2453 inpatients: a prospective observational study	Hatta Kotaro	精神神経科
Psychopharmacology (Berl)	Modafinil augments brain activation associated with reward anticipation in the nucleus accumbens	Funayama T	精神神経科
Neuropsychiatr Dis Treat	An open-label study of algorithm-based treatment versus treatment-as-usual for patients with schizophrenia	Hirano J	精神神経科
Nucl Med Commun	Reproducibility of PET measurement for presynaptic dopaminergic functions using L- $[\beta$ -(11)C] DOPA and [(18)F] FE-PE2I in humans	Suzuki M	精神神経科
Int J Neuropsychopharmacol	Norepinephrine transporter occupancy by nortriptyline in patients with depression: a positron emission tomography study with (S, S) - [18F] FMeNER-D2	Takano H	精神神経科
Front Hum Neurosci	Cerebral responses to vocal attractiveness and auditory hallucinations in schizophrenia: a functional MRI study	Koeda M	精神神経科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Progress in neuro- psychopharmacology & biological psychiatry	The predictive value of a change in natural killer cell activity for delirium	Hatta Kotaro	精神神経科
J Clin Psychopharmacol	Striatal and extrastriatal dopamine D2 receptor occupancy by a novel antipsychotic, blonanserin: a PET study with [11C] raclopride and [11C] FLB 457 in schizophrenia.	Tateno A	精神神経科
Int J Neuropsychopharmacol	Acute NK&#8321; receptor antagonist administration affects reward incentive anticipation processing in healthy volunteers	Saji K	精神神経科
Arerugi	Measures for anaphylaxis and role of Epipen&reg;	Ebisawa M	小児科
Allergy Asthma Immunol Res	Improvement of Eosinophilic Otitis Media by Optimized Asthma Treatmen	Tanaka Y	小児科
Asian Pac J Allergy Immunol	Orally inhaled fluticasone propionate improved chronic rhinosinusitis with co- morbid asthma: report of a case	Nonaka M	小児科
Allergy Asthma Immunol Res	Improvement of eosinophilic otitis media by optimized asthma treatment	Tanaka Y	小児科
J Nippon Med Sch (in press)	Pattern recognition analysis of proton nuclear magnetic resonance spectra of the intestinal epithelial cells extracts under oxidative stress	Nakata K	小児科
Pediatr Blood Cancer (in press)	Prognostic factors of Epstein-Barr virus- associated hemophagocytic lymphohistiocytosis in children: Report of the Japan Histiocytosis Study Group	Kogawa K	小児科
J Nippon Med Sch (in press)	Amoeboid neutrophils with few granules in childhood acute precursor B cell leukemia	Asano T	小児科

小計 10 件

雜 誌 名	題 名	発 表 者 氏 名	所 属 部 門
J Nippon Med Sch	A definitive diagnosis of mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma made at a second biopsy	Igarashi T	小児科
Curr Opinion Allergy Immunol	Thelper 17 cells in allergic airway disease	Ruby Pawankar	小児科
Asthma Allergy Immunology Research	The microbiome and airway diseases	Ruby Pawankar	小児科
J Plast Reconstr Aesthet Surg	Biological effects of cellular stretch on human dermal fibroblasts	Huang C	形成外科・美容外科
Eur J Radiol	Anemia and the risk of contrast-induced nephropathy in patients with renal insufficiency undergoing contrast-enhanced MDCT	Murakami R	放射線科
J Am Coll Cardiol	Reversible Stenosis of the Saphenous Vein Graft Compressed by Giant Coronary Aneurysm in Kawasaki Disease	Hosokawa Y	放射線科
Magnetic Resonance in Medical Sciences	Feasibility of 4D Flow MR Imaging of the Brain with Cartesian y-z Radial Sampling and k-t SENSE Comparison with 4D Flow MR Imaging Using SENSE	Sekine T	放射線科
Clin Neurol Neurosurg	Reversible cerebral vasoconstriction syndrome associated with subarachnoid hemorrhage triggered by hydroxyzine pamoate	Matano F	放射線科
J Comput Assist Tomogr	Delayed enhancement magnetic resonance imaging in hypertrophic cardiomyopathy with basal septal hypertrophy and preserved ejection fraction: relationship with	Amano Y	放射線科

小計 9 件



雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Digit Imaging	Detection of breast cancer with a computer-aided detection applied to full-field digital mammography	Murakami R	放射線科
J Radiol Radiat Ther	Massive Gastrointestinal Bleeding in an Adult Patient with Meckel's Diverticulum: Utility of SPECT/CT with Technetium 99 m Pertechnetate Scintigraphy	Murakami R	放射線科
Journal of Cardiology	Significant suppression of myocardial 18F-fluorodeoxyglucose uptake using 24-h carbohydrate restriction and a low-carbohydrate, high-fat diet	Kobayashi Y	放射線科
Ultrasound	Anatomical relationship between the common carotid artery and the internal jugular vein during head rotation	Miki I	放射線科
Nihon Hinyokika Gakkai Zasshi	The role of transcatheter arterial embolization (TAE) for deep renal injury	Yanagi M	放射線科
Eur J Endocrinol	Evaluation of right adrenal vein cannulation by computed tomography angiography in 140 consecutive patients undergoing adrenal venous sampling. 2014 [Epub ahead of	Onozawa S	放射線科
Ann Nucl Med	Voxel-based analysis of (201)Tl SPECT for grading and diagnostic accuracy of gliomas: comparison with ROI analysis	Kuwako T	放射線科
Acta Radiol	Negative-balance isolated pelvic perfusion in patients with incurable symptomatic rectal cancer: results and drug dose correlation to adverse events	Murata S	放射線科
Acta Radiol	Hemodynamics in rat liver tumor model during retrograde-outflow isolated hepatic perfusion with aspiration from the portal vein: angiography and in vivo microscopy	Murata S	放射線科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Radiol Radiat Ther	Massive Gastrointestinal Bleeding in an Adult Patient with Meckel's Diverticulum: Utility of SPECT/CT with Technetium 99 m Pertechnetate Scintigraphy	Murakami R	放射線科
Acta Radiol	Endovascular embolization strategy for renal arteriovenous malformations	Murata S	放射線科
Acta Radiol	The role of glue embolization for gastroduodenal ulcer bleeding; Contribution for healing process of ulcer	Mine T	放射線科
Hepatol Res	Comparison of the antitumor efficacy of transcatheter arterial chemoembolization with a miriplatin-iodized oil suspension and a cisplatin-iodized oil suspension for	Ueda T	放射線科
Jpn J Radiol	MRI differentiation of cardiomyopathy showing left ventricular hypertrophy and heart failure: differentiation between cardiac amyloidosis, hypertrophic cardiomyopathy,	Takeda M	放射線科
Journal of Nippon Medical School	Significance of Aggressive Surgery for an Invasive Carcinoma Derived from an Intraductal Paillary Mucinous Neoplasm Diagnosed Preoperatively as Borderline	Takayuki Aimoto	消化器外科
Journal of Nippon Medical School	Long-term Outcomes after Frey's Procedure for Chronic Pancreatitis with an Inflammatory Mass of the Pancreatic Head, with Special Reference to Locoregional	Takayuki Aimoto	消化器外科
Annals of SURGICAL ONCOLOGY	The Effect of Intraoperative Rectal Washout on Local Recurrence after Rectal Cancer Surgery:A Meta-Anmalysis	Akihisa Matsuda	消化器外科

小計 7 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Annals of SURGICAL ONCOLOGY	Does Postoperative Complication Have a Negative Impact on Long-Term Outcomes Following Hepatic Resection for Colorectal Liver Metastasis?: A Meta-Analysis	Akihisa Matsuda	消化器外科
Carcinogenesis & Mutagenesis	A Pilot Study-Neoadjuvant Chemotherapy with Gemcitabine and S1 in Patients with Resectable and Borderline Resectable Pancreatic Cancer	Akira Matsushita	消化器外科
World Journal of Surgical Oncology	Histopathological and clinical characteristics of duodenal gastrointestinal stromal tumors as predictors of malignancy	Tsunenori Saito	消化器外科
World Journal of Gastroenterology	Predominant mucosal IL-8 mRNA expression in non-cagA Thais is risk for gastric cancer	Sirikan Yamada	消化器外科
PLOS ONE	MiR-376c Down-Regulation Accelerates EGF-Dependent Migration by Targeting GRB2 in the HuCCT1 Human Intrahepatic Cholangiocarcinoma Cell Line	Jun Iwaki	消化器外科
J Nippon Med Sch	Adjuvant Chemotherapy with S-1 Followed by Docetaxel for Gastric Cancer and CY1P0 Peritoneal Metastasis after Relatively Curative Surgery	Kanazawa Yoshikazu	消化器外科
J Nippon Med Sch	Surgical Outcomes and Prognostic Factors in Elderly Patients (75 Years or Older) with Hepatocellular Carcinoma Who Underwent Hepatectomy	Taniai Nobuhiko	消化器外科
Annals of Surgical Oncology	Hepatic Pedicle Clamping Does Not Worsen Survival after Hepatic Resection for Colorectal Liver Metastasis: Results from a Systematic Review and Meta-analysis	Matsuda Akihisa	消化器外科
Carcinogenesis & Mutagenesis	Laparoscopic Pancreatectomy for Pancreatic Cancer	Yoshiharu Nakamura	消化器外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Auris Nasus Larynx	Mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma of the thyroid with abundant IgG4-positive plasma cells	Miki K	内分泌外科
INTERNATIONAL JOURNAL OF ONCOLOGY	The miR-221/222 cluster, miR-10b and miR-92a are highly upregulated in metastatic minimally invasive follicular thyroid carcinoma	軸菌 智雄	内分泌外科
J Clin Ultrasound	Sonographic findings in three cases of carcinoma showing thymus-like differentiation	Yamamoto Y	内分泌外科
Surg Today	Cytopathological review of patients that underwent thyroidectomies based on the diagnosis of papillary thyroid carcinoma by fine needle aspiration cytology but were	Kitano Mutsukazu	内分泌外科
Asian Journal of Endoscopic Surgery	Introduction and use of video-assisted endoscopic thyroidectomy in the Republic of Belarus, for patients affected by the Chernobyl atomic accident	Igarashi Takehito	内分泌外科
Interactive CardioVasculer and Thoracic Surgery	Healing process of a novel zero-porosity vascular graft	Morota Tetsuro	心臓血管外科
Heart Vessels	Impairment of flow-mediated dilation correlates with aortic dilation in patients with Marfan syndrome	Takata M	心臓血管外科
J Nippon Med Sch	Thoracic aortic aneurysms in octogenarians: The results of open surgical repair using hypothermic circulatory arrest with antegrade selective cerebral perfusion	Bessho Ryuzo	心臓血管外科

小計 8 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Ann Thorac Cardiovasc Surg	Open stent grafting with a trifurcated graft for an infected aortic arch aneurysm concomitant with severe calcified aorta.	Bessho Ryuzo	心臓血管外科
Ann Thorac Surg	Reentrant and Focal Activations during Atrial	Nitta T	心臓血管外科
Heart Vessels	Impairment of flow-mediated dilation correlates with aortic dilation in patients with Marfan Syndrome	Takata M	心臓血管外科
Circ J	Guidelines for diagnosis and treatment of aortic aneurysm and aortic dissection—digest version—; Infective aortic aneurysm	Morota T	心臓血管外科
J Jpn Coron Assoc	Progress in coronary artery bypass surgery and current issues in Japan	Ochi Masami	心臓血管外科
The Annals of Thoracic Surgery	Epicardial Ablation Performance of a Novel Radiofrequency Device on the Beating Heart in Pigs	Watanabe Yoshiyuki	心臓血管外科
J Plast Reconstr Aesthet Surg	Acellular adipose matrix as a natural scaffold for tissue engineering	Sano H	形成外科・美容外科
Dermatology	Role of mechanical forces in hand nail configuration asymmetry in hemiplegia: an analysis of four hundred thumb nails	Sano H	形成外科・美容外科
Burns	Feasibility of dermis grafts in burn surgery	Takami Y	形成外科・美容外科
J Invest	Inhibition of the stemcell marker nestin reduces tumor growth and invasion of malignant melanoma	Akiyama M	皮膚科
Oncol Rep	Nestin is highly expressed in advanced-stage melanomas and neurotized nevi	Akiyama M	皮膚科

小計 11 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Eur J Dermatol	Eosinophilic granulomatosis with polyangiitis (Churg-Strauss Syndrome) with microscopic eosinophilic thromboembolism and cardiac involvement: report of two cases	Isawa Y	皮膚科
Clin Neurol Neurosurg	Perioperative complications of superficial temporal artery to middle cerebral artery bypass for the treatment of complex middle cerebral artery aneurysms	Matano F	脳神経外科
Clin Neurol Neurosurg	Analysis of ischemic cerebral lesions using 3.0-T diffusion-weighted imaging and magnetic resonance angiography after revascularization surgery for ischemic disease	Murai Y	脳神経外科
Neurol Med Chir	Microcystic Meningioma with Late-phase Accumulation on Thallium-201 single-photon emission computed tomography: Case Report	Matano F	脳神経外科
Neurosurgery	Development of a New Compact Intraoperative Magnetic Resonance Imaging System: Concept and Initial Experience	Morita A	脳神経外科
Allergol Int	Severity assessment of Japanese cedar pollinosis using the practical guideline for the management of allergic rhinitis in Japan and the allergic rhinitis and its impact on	Gotoh M	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
J Nippon Med Sch	A Phase II Study of Paclitaxel and Carboplatin with a Biweekly Schedule in Patients with Epithelial Ovarian Cancer: Gynecologic Cancer Network Trial	Yoneyama K	女性診療科・産科
Journal of Obstetrics and Gynaecology Research	Recurrence of ovarian endometrioma after laparoscopic excision: Risk factors and prevention	Ouchi N	女性診療科・産科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Obstet Gynaecol Res	Recurrence of ovarian endometrioma after laparoscopic excision: risk factors and prevention	Ouchi N	女性診療科・産科
J Nippon Med Sch	Mimic mini-laparoscopic surgery is a simple and secure approach using direct placement of 3-mm trocars without noticeable scars	Ichikawa M	女性診療科・産科
Asian J Endosc Surg	Changing our view of minimally invasive gynecologic surgery: a review of laparoendoscopic single-site surgery and a report on new approaches	Ichikawa M	女性診療科・産科
BMC urology	Snail expression and outcome in T1 high-grade and T2 bladder cancer: a retrospective immunohistochemical analysis	Shunichiro Nomura	泌尿器科
International Cancer Conference Journal	A case report of squamous cell carcinoma of the renal pelvis producing granulocyte colony-stimulating factor	Jun Akatsuka	泌尿器科
International Cancer Conference Journal	Spindle cell sarcoma of the epididymis	Jun Akatsuka	泌尿器科
Bone	Perinatal hypophosphatasia caused by uniparental isodisomy	Watanabe A	遺伝診療科
J Anesth	Current prevention practice for venous thromboembolism in Japanese intensive care units.	Yamamoto T	心臓血管集中治療科
J Cardiol	High-sensitivity cardiac troponin T for earlier diagnosis of acute myocardial infarction in patients with initially negative troponin T test-Comparison between cardiac	Kitamura M	心臓血管集中治療科

小計 9 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Eur Heart J	Alcohol septal ablation with septal myocardial isolation using the double-balloon method for refractory hypertrophic obstructive cardiomyopathy	Kitamura M	心臓血管 集中治療科
J Nippon Med School	Percutaneous endovascular fenestration using stent and additional stent implantation in true lumen for visceral malperfusion in acute type B aortic	Miyachi H	心臓血管 集中治療科
Circulation	Acute myocarditis associated with coxsackievirus B4 mimicking influenza myocarditis: electron microscopy detection of causal virus of myocarditis	Ikeda T	心臓血管 集中治療科

小計 3 件

合計 241 件



高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

(2) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの対象とならない論文 (任意)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Spine Research	骨粗鬆症性新鮮椎体骨折診断時における単純X線 - 動態撮影の有効性について -	元文 芳和	整形外科
日足外会誌	外側小切開による踵骨骨折の低侵襲整復固定法	青木 孝文	整形外科
JOSKAS	スーチャーアンカーを用いた鏡視下上腕二頭筋長頭腱固定術の治療成績	橋口 宏	整形外科
日本肘関節学会誌	R 骨鉤状突起骨折の治療成績と手術適応について - 2つの骨折型分類による検討 -	南野 光彦	整形外科
東日本整形災害外科学会	夜間痛を伴う腱板断裂の臨床的特徴に関する検討	岩下 哲	整形外科
整形外科	整形手術手技小児上腕骨顆上骨折に対する前方小切開母指整復法	友利 裕二	整形外科
整形災害外科	掌側ロッキングプレートの合併症とその対策	澤泉 卓哉	整形外科
脊椎脊髄ジャーナル	腰痛診療ガイドラインの意義と活用治療について	宮本 雅史	整形外科
神経外傷	高齢者重症頭部外傷に対する積極的治療と患者転帰の変遷：頭部外傷データベース【プロジェクト 1998, 2004, 2009】	横堀 将司	救命救急科
脳血管攣縮	TCDによる脳血管攣縮の診断：mBFVの左右比を用いた検討	中江 竜太	救命救急科
日本医科大学雑誌	当院高度救命救急センターにおける高齢者医療の現状	恩田 秀賢	救命救急科
救急医学	海難救助体制と救急医療	布施 明	救命救急科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
ICUとCCU	わが国の心肺蘇生および蘇生後集中治療の現状と課題	田上 隆	救命救急科
神経外傷	重症頭部外傷モデルにおけるThromboelastography (TEG) を用いた血液凝固モニタリング: Goal Direct Therapy を指向した実験的検討	横堀 将司	救命救急科
日本泌尿器科学会雑誌	深在性腎損傷に対する経力カテーテル動脈塞栓術の役割	柳 雅人	救命救急科
Emergency care	脳梗塞	布施 明	救命救急科
あたらしい眼科	自発的開瞼維持による涙液浸透圧の変化	一戸 唱	眼科
形成外科	乳房インプラントの合併症と対策 (2) 一乳房増大術 (豊胸術) について、特集: 乳房インプラントの合併症と対策	百束 比古	形成外科・美容外科
瘢痕・ケロイド治療研究ジャーナル	肥厚性瘢痕の遺伝因子・全身因子・局所因子に関する文献的ならびに経験的考察	小川 令	形成外科・美容外科
PEPARS	【脂肪注入と合併症】豊胸を目的とした脂肪注入の問題点	小川 令	形成外科・美容外科
瘢痕・ケロイド治療研究ジャーナル	インピーダンス法を用いたケロイドの皮膚バリア機能測定	若林 奈緒	形成外科・美容外科
瘢痕・ケロイド治療研究ジャーナル	Nd:YAGレーザーを用いたケロイド・肥厚性瘢痕の治療	長嶋 有紀	形成外科・美容外科
瘢痕・ケロイド治療研究ジャーナル	耳垂ケロイド・肥厚性瘢痕症例の治療法の検討	杉本 貴子	形成外科・美容外科
瘢痕・ケロイド治療研究ジャーナル	ケロイドの重症化と高血圧との関連性の検討	有馬 樹里	形成外科・美容外科
瘢痕・ケロイド治療研究ジャーナル	熱傷後瘢痕患者におけるリハビリメイク®による外観および精神面の改善の検討	飯村 剛史	形成外科・美容外科
日本医師会雑誌	外来での小外科—その標準化に向けて	高見 佳宏	形成外科・美容外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
皮膚臨床	エキシマトライトが有効であったと考えた毛孔性好色粧糖疹の1例	金子 綾	皮膚科
皮膚病診療	感染性心内膜炎に合併した IgA 血管炎 (Henoch-Schönllein 紫斑病)	伊澤 有香	皮膚科
皮膚臨床	C 型慢性肝炎患者の PEG-IFN $\alpha$ -2b 注射部位に生じた皮膚潰瘍の1例	李 民	皮膚科
皮膚臨床	ミソプロストールとクロモグリク酸ナトリウムにより誘発が抑制されたエビによる食物依存性運動誘発アナフィラキシーの1例	吉田 流音	皮膚科
皮膚臨床	Fibroepithelioma (Pinkus) の1例	山本 三幸	皮膚科
皮膚病診療	頭部に皮疹が限局した AL アミロイドーシス	長田 真一	皮膚科
皮膚臨床	ムコ多糖症 I 型軽症 (Scheie 症候群) の1例	亦野 蓉子	皮膚科
皮膚臨床	肥満に伴う下腿ムチン沈着症の1例 Stasis Mucinosi s との異同	伊藤 路子	皮膚科
熱傷	日本医科大学付属病院における中毒性表皮壊死症の検討	上野 孝	皮膚科
臨皮	皮膚病変より診断した myeloid sarcoma の1例	篠原 理恵	皮膚科
皮膚臨床	Muir-Torre 症候群の1例	大山 聡美	皮膚科
Modern Physician	網状皮斑	川名 誠司	皮膚科
皮膚臨床	肛囲に限局した Hailey-Hailey 病の1例	松岡 保子	皮膚科
日皮会誌	免疫複合体性血管炎を病因・病態から理解する	川名 誠司	皮膚科
創傷	マゴットセラピーの周術期副作用対策と予後改善を目指した適応判断	高木 元	循環器内科

小計 14 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
心電図	特殊心筋疾患に合併する致死性不整脈に対するカテーテルアブレーション治療戦略-催不整脈性右室心筋症および心サルコイドーシスを中心に-	里見 和浩	循環器内科
心臓	Vein of Marshall が頻拍回路の一部と考えられた心房細動アブレーション後の mitral isthmus flutter の1例	林 洋史	循環器内科
心臓	巨大右房内血栓を伴う亜広範性肺塞栓症に対して血栓溶解療法を選択し、経時的な病態把握により救命された1例	澤井 啓介	循環器内科
心臓	遅伝導路が関連する4種類の頻拍を認めたWPW症候群の1例	高橋 健太	循環器内科
臨床心臓電気生理	発作性心房細動を伴い電気生理学的特性を評価し得た左房索状構造物の1例	植竹 俊介	循環器内科
日本下肢救済・足病学会誌	マゴットセラピー -その臨床治療の実際-	高瀬 仁志	循環器内科
J Nippon Med Sch	街ぐるみ認知症相談センターの4年間の活動状況	石渡 明子	神経内科
臨床神経学	Totally locked-in state 患者の脳と脊髄における障害部位と保全部位	小柳 清光	神経内科
精神医学	救急医療従事者の自殺予防に関する知識と態度	戸井田 真木	精神神経科
総合病院精神医学	日本総合病院精神医学会会員に対する認知症診療に関するアンケート調査	下田 健吾	精神神経科
臨床精神薬理	大うつ病性障害を対象とした aripiprazole 補助療法の長期投与における有効性および安全性に関する非盲検試験	木村 真人	精神神経科
創傷	高線量率小線源治療装置によるケロイドの術後照射の試み	栗林 茂彦	放射線科

小計 12 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
PET journal	特集4 心臓核医学の最先端 1. 心臓PETのアンモニア保険適応と臨床へのインパクト	富山 毅	放射線科
臨床画像	【症状からアプローチする画像診断:知っておいてほしいCT/MRI 所見】 頭痛(慢性)	関根 鉄朗	放射線科
インナービジョン	PET, SPECT の臨床的有用性と技術進歩 空間分解能・SNR 両者の改善をめざして	富山 毅	放射線科
日本腹部救急医学会雑誌	大腸癌抗体療法における oncology emergency	山田 岳史	消化器外科
日本腹部救急医学会雑誌	大腸憩室出血に対する内視鏡的治療の検討ー透明フードの有用性ー	千原 直人	消化器外科
家族性腫瘍	多発性内分泌腫瘍症診療ガイドブック: MEN2	五十嵐 健人	内分泌外科
神経外傷	外科的手術を要した外傷性血管損傷の長期予後	村井 保夫	脳神経外科
臨床免疫・アレルギー科	耳鼻咽喉科領域における検討 (アレルギー疾患の診断・治療における特異的 IgE 抗体の微量および高値測定の意義)	後藤 稔	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
頭頸部外科	高齢頭頸部癌患者に対する治療法選択の問題点	横島 一彦	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
耳鼻咽喉科免疫アレルギー	スギ舌下免疫療法による有効性の評価(初年度の結果)	萩原 由佳	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
耳鼻と臨床	当科アレルギー外来において過去2年間にアレルギー免疫療法を開始した患者の現況	原口 美穂子	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
頭頸部外科	頸部気管に発生した腺様嚢胞癌の1例	原口 美穂子	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	小児内耳自己免疫病の1症例	増野 聡	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
週刊日本医事新報	アレルギー性鼻炎のトータルマネジメント:アレルギー性鼻炎 Q&A	増野 聡	耳鼻咽喉科・頭頸部外科

小計 14 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
東京産科婦人科学会 会誌	妊娠成立後に月経様出血、卵胞発育様エコー像、基礎体温の二相性変化を認め診断に苦慮した異所性妊娠の1例	重見 大介	女性診療科・ 産科
婦人科疾患の治療	子宮筋腫の治療の種類と症例による選択は？	小野 修一	女性診療科・ 産科
産科婦人科疾患最新 の治療	子宮頸管因子による不妊症	小野 修一	女性診療科・ 産科
臨床婦人科産科	生殖医療の進歩と課題－安全性の検証から革新的知見まで【生殖医療の倫理・法】卵子提供・代理懐胎	竹下 俊行	女性診療科・ 産科
周産期医学	【高年妊娠・若年妊娠】若年妊娠 若年妊婦における妊婦健診・分娩時の留意点(解説/特集)	桑原 慶充	女性診療科・ 産科
産科と婦人科	産婦人科手術 Up to Date 子宮摘出後の腔脱に対する手術－腹腔鏡下仙骨腔固定術を中心に－	市川 雅男	女性診療科・ 産科
産婦人科の実際	腹腔鏡下仙骨腔固定術 新たなゴールドスタンダードへ	市川 雅男	女性診療科・ 産科
日本エンドメトリオー ーシス学会会誌	子宮内膜症の術後再発予防におけるジェイノゲスト効果	重見 大介	女性診療科・ 産科
日エンドメトリオー ーシス会誌	我が国における月経困難症・子宮内膜症の実態と受診行動の現状 &#8212;女子大生アンケートから&#8212;	明楽 重夫	女性診療科・ 産科
東京産科婦人科学会	妊娠成立後に月経様出血、卵胞発育様エコー像、基礎体温の二相性変化を認め診断に苦慮した異所性妊娠の1例	重見 大介	女性診療科・ 産科
日本女性骨盤底医学 会誌	骨盤臓器脱に対する内視鏡手術	市川 雅男	女性診療科・ 産科
日本エンドメトリオー ーシス学会会誌	鏡視下手術と内膜症 pit fall を中心にオリオンとカメレオン	市川 雅男	女性診療科・ 産科
日産婦誌	クリニカルカンファレンス4(生殖)：子宮内膜症の手術療法とその成績 1) 凍結骨盤に対する機能温存手術	明楽 重夫	女性診療科・ 産科

小計 13 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
臨床婦人科産科	【女性骨盤底外科手術 Up to Date-増加する患者への対応を学ぶ】 手術手技のポイントと術後合併症への対応 腹腔鏡下骨盤底再建手術	市川 雅男	女性診療科・産科
日本女性骨盤底医学会誌	骨盤臓器脱に対する内視鏡手術	市川 雅男	女性診療科・産科
医学と薬学	精巣腫瘍. 特集: 泌尿器疾患の病態と診断・治療 (I)	木村 剛	泌尿器科
小児科学 レクチャー	Ehlers-Danlos 症候群	渡邊 淳	遺伝診療科
小児科学 レクチャー	染色体異常症	渡邊 淳	遺伝診療科
麻酔	重症呼吸不全に対する ECMO 療法 —インフルエンザ ARDS を中心に—	小林 克也	心臓血管 集中治療科
ICU と CCU	急性非代償性心不全による心原性ショックの特徴と短期予後の検討	細川 雄亮	心臓血管 集中治療科
ICU と CCU	椎弓形成術後に急性心筋梗塞を発症し治療方針の決定に苦慮した一例	細川 雄亮	心臓血管 集中治療科

小計 8 件

合計 88 件

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

当院の専門研修プログラムは、2年間の必修初期臨床研修の終了後、さらに臨床医学に関する知識と技能を向上させ、より専門的な臨床研修を行うためのものである。各診療科が、それぞれの分野での専門研修について、専門医取得や大学院進学、さらに海外留学等につながる多彩な研修コースを提示している。日本医科大学付属病院、千葉北総病院、武蔵小杉病院、多摩永山病院の四つの付属病院のそれぞれの特色を生かした診療体制の中で、自由にローテーションが可能であり、高度な医療、先進医療の研修を可能にしている。愛と研究心を有し、質の高い医療を求める国民のニーズに応えうる人材の育成を目指す。

2 研修の実績

研修医の人数	142人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
清水 渉	循環器内科	部長	29年	
木村和美	神経内科	部長	28年	
鶴岡秀一	腎臓内科	部長	25年	
猪口孝一	血液内科	部長	33年	
坂本長逸	消化器・肝臓内科	部長	40年	
杉原 仁	内分泌代謝内科	部長	31年	
弦間昭彦	呼吸器内科	部長	31年	
安武正弘	老年内科	部長	30年	
大久保善朗	精神科	部長	34年	
伊藤保彦	小児科	部長	31年	
佐伯秀久	皮膚科	部長	23年	
坂本篤裕	麻酔科	部長	31年	
汲田伸一郎	放射線科	部長	28年	
内田英二	消化器外科	部長	38年	
杉谷 巖	内分泌外科	部長	25年	
新田 隆	心臓血管外科	部長	33年	
白田実男	呼吸器外科	部長	20年	
高井信朗	整形外科	部長	34年	
森田明夫	脳神経外科	部長	32年	
高橋 浩	眼科	部長	31年	
大久保公裕	耳鼻いんこう科	部長	30年	
竹下俊行	産婦人科	部長	33年	
近藤幸尋	泌尿器科	部長	29年	
百束比古	形成外科	部長	38年	
横田裕行	救急科	部長	34年	
桑名正隆	リウマチ科	部長	26年	
高橋秀実	漢方内科	部長	34年	
内藤善哉	病理診断科	部長	32年	

(注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。

(注) 2 内科について、サブスペシャルティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャルティ領域について研修統括者を記載すること。

(注) 3 外科について、サブスペシャルティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャルティ領域について研修統括者を記載すること。



(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

4 医師、歯科医師以外の医療従事者等に対する研修

① 医師、歯科医師以外の医療従事者に対する研修の実施状況（任意）

[看護師]

(1)

- ・研修の主な内容：がん看護Ⅱ 3大治療の基礎知識・緩和ケア・ターミナルケア
- ・研修の期間・実施回数：2ヶ月
- ・研修の参加人数：73人

(2)

- ・研修の主な内容：看護実践ブラッシュアップ
  - ①退院支援のプロセス・地域との連携調整
  - ②在宅実習報告・在宅の療養生活
  - ③退院支援の評価と今後の課題

- ・研修の期間・実施回数：1ヶ月1回
- ・研修の参加人数：①23人 ②22人 ③22人

(3)

- ・研修の主な内容：スキルアップコース
  - ①がん看護1～3（がん手術療法、化学療法、放射線療法）
  - ②老人看護ベーシック1、2（生活機能と認知機能、認知高齢者の理解）
  - ③老人看護アドバンス1、2（高齢者への実践看護）
  - ④リエゾン精神看護ベーシック1、2（精神状態のアセスメント技術等）
  - ⑤リエゾン精神看護アドバンス1、2（怒りの強い患者のケア等）
  - ⑥創傷・オストミー・失禁ケア ベーシック1～4（褥瘡DESIGN-R評価等）
  - ⑦創傷・オストミー・失禁ケア アドバンス1～3（患者ケアと指導・調整等）
  - ⑧透析看護1～6（慢性腎臓病と腎代替療法、血液透析の実際等）
  - ⑨感染管理と感染防止技術ベーシック 標準予防策
  - ⑩感染管理と感染防止技術アドバンス1～3  
（尿道留置カテーテル関連感染、血管内留置カテーテル関連感染等）
  - ⑪糖尿病看護1～6（薬物療法、病態・合併症、合併症を持つ患者の看護等）
  - ⑫糖尿病看護（外来相談）実生活の療養行動
  - ⑬摂食・嚥下障害看護1、2（安全な食事介助技術、口腔ケア）
  - ⑭クリティカルケアベーシック院内急変と救急蘇生・廃用症候群・不整脈
  - ⑮クリティカルケアアドバンス1～3（ショックの病態等）
  - ⑯クリティカルケアアドバンス演習 呼吸・循環・脳神経・腹部アセスメント
  - ⑰呼吸理学療法ベーシック 酸素療法の基礎・呼吸困難・機動管理と吸引など
  - ⑱呼吸理学療法アドバンス 周手術期・急性呼吸不全・慢性呼吸不全の看護ケア
  - ⑲呼吸理学療法演習 呼吸困難時の呼吸介助・体位排痰法
  - ⑳ボディ・メカニクスメカニクス 移乗・腰の挙上・ズボンの着用など
- ・研修の期間・実施回数：年間 週1回程度
- ・研修の参加人数：①70人 ②49人 ③12人 ④43人 ⑤22人 ⑥173人 ⑦29人 ⑧76人  
⑨70人 ⑩10人 ⑪49人 ⑫4人 ⑬12人 ⑭24人 ⑮62人 ⑯13人  
⑰28人 ⑱21人 ⑲9人 ⑳42人

(4)

- ・研修の主な内容：看護課主催研修
  - ①看護研究1～8
  - ②アサーション1～3
  - ③家族看護
  - ④援助的人間関係
  - ⑤看護実践と看護倫理
  - ⑥フィジカルアセスメント
  - ⑦看護管理 I
  - ⑧フィジカルアセスメント研修
- ・研修の期間・実施回数：年間 1ヶ月2、3回程度
- ・研修の参加人数：①48人 ②45人 ③26人 ④28人 ⑤28人 ⑥12人 ⑦8人 ⑧3人

[放射線技師]

(1)

- ・研修の主な内容：放射線治療装置の取り扱い方法（コーンビームCTを用いた画像照合、6軸天板を用いた位置補正など）
- ・研修の期間・実施回数：3日間3回
- ・研修の参加人数：4名

(2)

- ・研修の主な内容：放射線治療における線量測定
- ・研修の期間・実施回数：3日間1回
- ・研修の参加人数：2名

[臨床工学技師]

- ・研修の主な内容：ECMOトレーニング  
(プライミング・トラブルシューティング・モニタリングなど)
- ・研修の期間・実施回数：通年、月2回
- ・研修の参加人数：5名程度/回

② 業務の管理に関する研修の実施状況（任意）

- ・研修の主な内容：医薬品に係る安全使用のための講習会
- ・研修の期間・実施回数：年1回
- ・研修の参加人数：1,764名

③ 他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況

- ・研修の主な内容
- ・研修の期間・実施回数
- ・研修の参加人数

(注) 1 高度の医療に関する研修について記載すること。

(注) 2 「③他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況」については、医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院についてのみ記載すること。また、日本全国の医療機関に勤務する医療従事者を対象として実施した専門的な研修を記載すること。なお、平成二十六年度中の業務報告においては、平成二十六年四月以降の実績（計画）を報告しても差し支えないこと（その場合には、その旨を明らかにすること）。

(様式第 5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 ②. 現状
管理責任者氏名	院長 坂本 篤裕
管理担当者氏名	各部署長

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		電子カルテ内サーバー	電子保存管理 院外持出の運用は無い
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	庶務課	ファイル、PCによる保管管理
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	庶務課	
	高度の医療の研修の実績	各部署	
	閲覧実績	庶務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	電子カルテ内サーバー	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	庶務課 薬剤部	
第規一則号第一に掲げる十の十一の第一項の各号及び第九の二十第一項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理部	ファイル、PCによる保管管理
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理部	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理部	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理部	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全管理部	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染制御部	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全管理部	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口	

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染制御部
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染制御部
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染制御部
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染制御部
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	ME部
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	ME部
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME部		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	ME部		

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第 6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画	② 現状	
閲覧責任者氏名	坂本篤裕		
閲覧担当者氏名	樋口憲二		
閲覧の求めに応じる場所	閲覧室		
閲覧の手続の概要 閲覧についての書類を受取後、対応			

(注) 既に医療法施行規則第 9 条の 20 第 5 号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	3件
閲覧者別	医師	延	件
	歯科医師	延	件
	国	延	1件
	地方公共団体	延	2件

(注) 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

(様式第6)

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 無
・ 指針の主な内容： 1. 医療安全管理に関する基本的な考え方 2. 医療に係る安全管理の組織に関する基本的事項 3. 医療安全管理のための職員研修に関する基本的事項 4. 事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針 5. 医療事故発生時の対応に関する基本方針 6. 当院と患者との間の情報の共有に関する基本方針 7. 患者からの相談への対応に関する基本方針 8. その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
・ 活動の主な内容： 1. 医療安全管理の指針の見直し、医療安全管理研修の計画、事故防止対策の策定、周知 2. 安全管理に関する広報活動 3. その他院長から諮問を受けた事項	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 3 回
・ 研修の主な内容： 1. 「周術期管理の効率化と安全 効率化の光と影」平成25年7月22日 2. 「CVラインの医療事故から学んだ医療安全」平成25年10月28日 3. 「医療に関する法的問題—個人情報保護法基礎論—」平成26年2月18日	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 1. 医療安全管理集中システム(セーフマスター)での管理 2. 医療安全ウェブサイト(安全オンデマンド)による情報共有 3. 医療安全管理に関する規定(指針・ガイドライン・マニュアル)の改正・周知 4. 医療安全管理の手引きの改正・配布 5. リスクマネージャ会議(月1回)における改善方策周知 6. 院内リスクアナウンス(安全情報等)の周知確認登録(安全オンデマンド・電子カルテシステム画面を利用したポータルサイト)等	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有(1名)・無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有(1名)・無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有・無
・ 所属職員： 専任(6)名 兼任(7)名 ・ 活動の主な内容： 1. 医療安全管理委員会の定期開催(月1回) 2. リスクマネージャ会議の定期開催(月1回) 3. 個人情報保護推進委員会の定期開催(月1回) 4. 医療ガス安全管理委員会の定期開催(月1回) 5. 医療安全相互ラウンドの実施 6. 日本医療評価機構への参画 7. 医療安全管理に関する規定(指針・ガイドライン・マニュアル)の改正等	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有・無

(様式第6)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 院内感染対策に関する基本的考え方</li><li>2. 院内感染対策のための委員会その他の当該病院等の組織に関する基本的事項</li><li>3. 院内感染対策のための従業者に対する教育・研修に関する基本方針</li><li>4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針</li><li>5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針</li><li>6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針</li><li>7. その他の当該病院等における院内感染対策の推進のために必要な基本方針</li></ol>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 13 回 (臨時会議1回含)
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 感染対策の周知・徹底、追加、改善に関する討議、決定</li><li>2. 監視(サーベイランス)データの報告と問題点に関する討議、対策の決定</li><li>3. 感染防止ガイドライン、マニュアル、指針の策定及び改正に関する討議、決定</li><li>4. 院内研修及び教育活動に関する計画の討議、決定</li><li>5. 上記①～④に関する周知・徹底、ならびに周知・徹底方法に関する討議、決定</li><li>6. 院内発生事象に関する報告及び院内対応方法の討議・決定</li><li>7. 感染制御部、感染制御チームに対する助言、支援</li></ol>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 4 回
<p>・ 研修の主な内容：(平成25年度実績)※全職員対象は①～④</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. H25.7国立感染症研究所 感染疫学センター 第3室室長 多屋馨子先生「風疹流行の現状と対策」</li><li>2. H25.10「感染防止強化月間手指衛生演習」(18回実施)</li><li>3. H25.12 感染制御部医師根井貴仁「当院のアンチバイオグラムからみた抗菌薬の適正使用に関して」看護師長藤田昌久「薬剤耐性菌院内感染から学ぶ感染対策の基本とその根拠」</li><li>4. H26.3 三重大学医学部附属病院 医療安全・感染管理部副部長 田辺正樹先生「新型インフルエンザ等に対する大学病院としての対応～診療継続計画と感染管理～」</li><li>5. 清掃委託業者への感染対策研修</li><li>6. 職種別、部署に特化した研修</li><li>7. 中途採用者に対する感染対策研修(毎月実施)</li></ol>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 薬剤耐性菌積極的監視培養検査の実施(部署限定)</li><li>2. ウイルス抗体価検査、ワクチン接種体制の再構築</li><li>3. 感染制御チームによる院内ラウンド(1回/週)</li><li>4. 高度耐性菌の隔離病室の確保と運用体制の整備</li><li>5. 診療科、部署別の状況等に応じた研修、オリエンテーションの実施</li><li>6. 手指消毒薬の携帯</li></ol>	



(様式第 6)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	<input checked="" type="radio"/> 有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
・ 研修の主な内容： 1. 医薬品の安全管理 平成26年4月 2. 医薬品の安全情報 平成26年1月	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 ( <input checked="" type="radio"/> 有・無 ) ・ 業務の主な内容： 医薬品の安全使用のための業務チェックリストにて年2回確認を行っている。	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 ( <input checked="" type="radio"/> 有・無 ) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 1. 「医薬品の安全使用のための業務チェックリスト」を作成しており、改定毎にMRより入手するか、医薬品医療機器総合機構ホームページよりダウンロードして対応する。 2. 緊急安全性情報などは、薬剤部ニュース及び病棟担当薬剤師より主治医へ情報提供される。 3. 医薬品（毎月発行）に関連情報を記載している。また、電子カルテ内に掲載し、職員がいつでも閲覧できるようになっている。	

(様式第6)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 37 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>1) 新しい医療機器の導入時の研修 ＜生体情報モニタ EV1000 clinical platform 勉強会＞ 平成25年11月21日 ＜パルスオキシメータ PALSOX 勉強会＞ 平成25年9月6日 ＜持続的血液浄化装置 ACH-Σ 勉強会＞ 平成25年6月27日 他</p> <p>2) 特定機能病院における定期研修 ＜人工心肺装置 勉強会＞ 平成26年1月30日 ＜保育器 勉強会＞ 平成25年6月5日 ＜除細動器 勉強会＞ 平成25年4月25日 ＜人工呼吸器 勉強会＞ 平成25年7月24日 他</p> <p>3) その他必要に応じた研修 ＜麻酔器 勉強会＞ 平成25年4月17日 ＜電気メス 勉強会＞ 平成25年4月18日 他</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 計画の策定 (有・無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <p>1) 人工心肺装置保守点検 平成25年11月実施 2) 除細動装置保守点検 平成25年5月、8月、平成26年2月実施</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>1) シリンジポンプ使用時に起こり得る危険性が新たに発覚したため、院内ネットワークを用い周知した。</p>	

(様式第7)

専門性の高い対応を行う上での取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	<input checked="" type="radio"/> 有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 ・病院ホームページにて情報を発信（実施している先進医療の掲載等） ・公開市民講座の開催 ・懇話会の開催	

3 複数の診療科が連携して対応に当たる体制

① 複数の診療科が連携して対応に当たる体制の有無	<input checked="" type="radio"/> 有・無
・複数の診療科が連携して対応に当たる体制の概要 当院では、総合診療センターを設立し、初診患者、1-2次救急患者の診療および医学生・研修医の臨床実習を行っている。外傷は救急診療科、内因性疾患は、総合診療科の医師が担当する。 消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、血液内科、老年内科、消化器外科、形成外科、脳神経外科などから出向した専門医が連携をとりながら診療にあたる。 研修医のみならず、各診療科配属の専門研修医もローテーションして初期診療に対する総合力を養う。 多臓器に障害を有する患者では、総合診療科の医師が複数の診療科との連携をとり、病院総合医として外来・病棟の診療を管理する。	

(様式第 8)

番 号  
平成 26 年 11 月 日

厚生労働大臣 殿

開設者名 学校法人 日本医  
理事長 赫 彰

日本医科大学付属病院の標榜する診療科の整備に関する計画について

標記について、次のとおり提出します。

記

1 診療科名

1-1 標榜する診療科の区分

- ① 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、十六診療科すべてを標榜  
2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し、番号に○を付けること。

1-2 標榜している診療科名

(1) 内科

内科	有	無
内科と組み合わせた診療科名等		
1循環器内科      2神経内科      3腎臓内科      4血液内科      5消化器・肝臓内科		
6内分泌代謝内科      7呼吸器内科      8老年内科      9リウマチ科		
診療実績		

(注) 1 「内科」欄及び「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「リウマチ科」及び「アレルギー科」についても、「内科と組み合わせた診療科等」欄に記入すること。

(注) 3 「診療実績」欄については、医療法施行規則第六条の四第三項の規定により、他の診療科で医療を提供している場合に記入すること。

(2) 外科

外科	有	無
外科と組み合わせた診療科名		
1消化器外科      2内分泌外科      3心臓血管外科      4呼吸器外科		
診療実績		

(注) 1 「外科」欄及び「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「診療実績」欄については、医療法施行規則第六条の四第三項の規定により、他の診療科で医療を提供している場合に記入すること。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

①精神科	②小児科	③整形外科	④脳神経外科	⑤皮膚科	⑥泌尿器科	⑦産婦人科
8産科	9婦人科	⑩眼科	⑪耳鼻咽喉科	⑫放射線科	13放射線診断科	
14放射線治療科	⑮麻酔科	⑯救急科				

(注) 標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科							有・ <input checked="" type="radio"/> 無
歯科と組み合わせた診療科名							
1	2	3	4	5	6	7	
歯科の診療体制  他の病院等の密接な連携により、歯科医療を提供する体制が整備されている							

(注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外で標榜している診療科名

1形成外科	2漢方内科	3病理診断科
-------	-------	--------

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

2 不足している診療科の整備のための予定措置

歯科については2015年4月に標榜予定です。
------------------------